

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援なかよしこくく		
○保護者評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2024年12月27日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	5
○従業者評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2024年12月27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	2024年10月1日 ～ 2025年1月15日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5 (回答数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年1月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多職種での訪問ができる。 事業所と訪問先との意見交換や児に対する共有する点が多いこと。	訪問先で適切なアドバイスを謙虚に行うこと。 訪問後のディスカッションに力を入れている。 専門的な観点からも見ることができる。	訪問先の指定日と事業所の職員のバランスを調整していきたい。 訪問記録が訪問先、保護者に、より詳しく分かるように記載し、手渡す。
2	伝達スキルを高めている。 ディスカッション+事業所内研修	園と保護者と事業所が共有して把握できるようにポイントを絞って伝達するように心がけている。 園からの伝達や要望を全員で把握する。	その伝達の中でご家庭での過ごしから話を引き出すことで園への発見に繋がるよう情報収集する。 ディスカッションをしっかりとその日に行う。 次回訪問につながるように会話を重視する。
3	訪問後の支援記録の内容の充実 表現力の豊かさ(職員)	訪問時の流れや取り組みが分かりやすいように工夫して記録する。ポイントを重視しつつ柔らかな言葉で表現する。 園や保護者により分かりやすくする文章を使ったり、専門的用語を使う工夫	専門的知識をより一層学び、記録を確認することで成長が分かるような文章力の向上を図る。 訪問内容の伝達を必ず面談にて実施している。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	キャリア10年以上の職員を保育所等訪問を実施する日に合致させることが少ない、もしくは難しい。	出勤日によって指定された日に訪問に行けないことも多いので職員の獲得(求人)等に力を入れる。	特別加算がとれるように職員にも協力してもらう。
2	訪問先によっては次回の予定を提示してくれるところと後日の連絡になるところがある。	後日の連絡町は本事業所にとっては予定を立てづらい。	人材確保ができるだけの出勤率を上げていくこと
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援なかよしくっく

公表日 2025年 1月 28日

利用児童数 2024年 12月 1日 回収数 5

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2			3		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3			2		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	5					
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	5				こちらの意見をきちんと聞いて頂いています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと	5					
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある	5					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的	5					
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の	3			2		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的 な支援内容が設定されていると思いますか。	3					
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					
保 護 者 へ の 説 明 等	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行わ れていると思いますか。	5					
	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説 明がありましたか。	5					
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	5					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわ れていますか。	2	1	1	1		
	15	必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発 達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	5					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われています か。	5					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5					
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	4			1		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされ ていると思いますか。	5					
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支 援が行われていると思いますか。	4	1				

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1				
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	5				
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3		2		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5				
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3		2		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5				
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	5				
	28	事業所の支援に満足していますか。	4	1		事業所に不満という訳ではないが、園との連携がうまくいかない。	次回訪問日のご連絡が園より少ないこともあるので、お伺いを立てていく。ご家庭のニーズを事業所から園に伝えていく役割を根気よく謙虚に促していく。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

2025年 1月 30日

児童発達支援なかよしっく

利用児童数

2024年 12月 1日 回収数 4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	4			具体的なアドバイスをして頂き、とても分かりやすいです。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	3	1		まだスタートして日が浅いので。	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	4			的をもらった回答に満足している。	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	2		本児に対して特に困り事を感じていない。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	4			児の成長につなげていけるようこれからもよろしくお願いします。	
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・ 取り組みの目標を聞かせていただき今後も共に伸ばしてあげられたらと思います。 ・ 多職種の先生方が在籍して下さり、各立場での木目を教えて下さる。 ・ 保護者の考え等も園で把握できていないことも共有できるので園児の理解がより深まり保育の充実につながる。 ・ 困り事に対して代替のアドバイスをご提案頂き、助かりました。 ・ お子さんとお母様が楽しんで通園されていたので良かったです。（事業所を）見学させて頂き、保育の勉強になりました。ありがとうございました。				・ 今後も評価頂いた点をより重視しながらも職員のスキルアップに努め、学校や園→保護者→本事業所との関係性を築いていく次第です。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
児童発達支援なかよくっく		2025年 1月 30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	3	1		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	1		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	1		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	3	1		
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	4			
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援官や責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	4			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	12	こどもの進捗行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	4			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	4			
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	1		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3			
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	1		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		4		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3			
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3			
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	4			
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	4			
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	4			
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		4		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3			
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	2		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
37	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	4			

初 問 先 施 設 へ の 説 明 等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	1		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	4			
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	4			
非 常 時 等 の 対 応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	1		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	1		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	1		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	1	3		